

2018年度教育研究活動報告用紙(様式9(2018))

氏名	金谷めぐみ	職名	講師	学位	修士(芸術学)(日本大学 2003年)
----	-------	----	----	----	---------------------

研 究 分 野	研究内容のキーワード
キリスト教音楽 西洋音楽の歴史 子どもの音楽表現	モーツァルトのソルフェージュ 音楽表現

研 究 課 題
モーツァルトのソルフェージュとオペラのアリアの関連について文献学的に考察し、ソルフェージュとアリアに共通する旋律を見出し、ソルフェージュにおける声楽上の意義を検討する。

担 当 授 業 科 目
保育の表現技術Ⅰ(前期)(福祉学科) 保育の表現技術Ⅱ(後期)(福祉学科) 西洋の音楽と文化(前期)(人文学部 英語学科・観光文化学科) 西洋の音楽と文化(後期)(保健福祉学部 看護学科・福祉学科) 保育実践演習(通年)(福祉学科) 保育内容表現(前記) 保育内容総論(後期) 初年次セミナーⅠ(前期)、Ⅱ(後期)(福祉学科) 保育実習指導Ⅰ(通年)(福祉学科) 保育実習指導Ⅱ、Ⅲ(通年)(福祉学科)

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
授業科目名【保育の表現技術Ⅰ】 音楽理論では、昨年度、独自に作成したテキストを用いて授業を行った。学生に到達目標(試験範囲)を具体的に示すことで、学習意欲の向上をはかった。復習課題として練習問題を配布し、内容の理解を深めた。また、ピアノの実技指導では、今回新たに作成した練習ノートに課題を達成するための具体的な練習方法を記入させ、各自が明確な目標に向かって課題に取り組めるよう工夫した。
授業科目名【保育の表現技術Ⅱ】 歌唱では曲の歌詞について具体的に説明し、学生自ら音楽を表現することができるよう、実践的な指導を行った。幼児唱歌の弾き歌いにおいては保育の現場を想定した伴奏の体験をさせることで演奏技術の向上を図った。
授業科目名【西洋の音楽と文化】 キリスト教音楽について録音やパワーポイントによる資料を用いて解説した。学生が西洋音楽の歴史について理解するだけでなく、西洋の音楽文化と日本の音楽文化との接触について深く考えることができるよう授業内容を工夫した。また、讃美歌への関心を高めるため、授業で学生がリクエストした讃美歌について解説し、讃美歌成立の知識をもって讃美できるよう工夫した。

<p>授業科目名【保育実践演習】</p> <p>音楽劇の創作および発表において、発表後に振り返りの時間を設けることで、協働することについての気づきや反省点をグループおよび全員で共有するなどの工夫をした。練習では舞台における危険性やその対処法、舞台マナー、演技方、声の出し方などを口頭による説明だけでなく実践することで学生自身が体得できるよう工夫した。</p>
<p>授業科目名【保育実習指導Ⅰ】</p> <p>実習の現場で行う設定保育を想定し、指導案の作成と手遊びや絵本の読み聞かせの発表を行い、改善すべきところや感想を全員で共有することで、実習での実践力を養うことができるよう工夫した。また、指導案作成においては、練習を重ね、個別の指導を繰り返すことで、一人ひとりの指導案を書く力を養うことができるよう工夫した。</p>
<p>授業科目名【保育実習指導Ⅱ】</p> <p>「保育実習指導Ⅰ」に引き続き、実習の現場を想定し、指導案の作成および設定保育の発表を行った。実習前に設定保育を想定し、発表することで、その反省から指導案の内容をより深め、保育現場における実践力を養うことができるよう工夫した。また、個別指導において十分な時間を確保し、学生の学習内容を補強するよう努めた。</p>
<p>授業科目名【初年次セミナーⅠ】</p> <p>レポートの型とレポート作成の手順について解説した。学生の文章を書くことへの苦手意識を取り除くために、レポートを書くために必須となる要約の方法および項目のたて方等について説明し、実際に課題演習を行い、解説と演習による授業展開の工夫をした。</p>
<p>授業科目名【初年次セミナーⅡ】</p> <p>初年次セミナーⅠで学んだ内容をもとに、日常生活における身近な疑問や問題、課題についてグループで話し合い、テーマについて調べた内容を整理して発表するなど、セミナーⅠとの関連性をもって学習できるよう工夫をした。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等（任期）	加入時期
日本演奏連盟 日本保育学会 日本声楽発声学会 日本音楽療法学会		2009年12月～現在に至る 2012年10月～現在に至る 2013年～現在に至る 2018年3月～現在に至る

2 0 1 8 年 度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文) モーツァルトの《声楽のためのソルフエージュ Solfeggien für eine Singstimme K.393(385b)》と《後宮からの逃走 Die	共著	2019年3月	西南女学院大学紀要 Vol.21	①モーツァルトのジグシュピール《後宮からの逃走 K.384》作曲の経緯およびコロラトゥーラの発展の歴史とコンスタンツェのアリアにおけるコロラトゥーラの劇的表現について記し、「ソルフエージュ

2018年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
Entführung aus dem Serail K. 384》におけるコンスタンツェのアリアの旋律の関係性と声楽上の意義				ユ1」の冒頭6小節の声楽上の意義について文献学的考察を行った。 ②共著者：植田浩司 ③p.29-36
(翻訳)				
(学会発表)				

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 (内 容)	役 職 名 等	任 期 期 間 等
苅田キリスト教会 国立音楽大学同調会北九州支部 通所介護施設「和楽庵」 ふたば保育園	奏楽者 役員 音楽講師 リトミック講師	2006年～現在に至る 2011年4月～現在に至る 2011年4月～現在に至る 2018年6月～現在に至る

学 内 に お け る 活 動 等 （役職、委員、学生支援など）
懇親会委員 入学式の讃美指導 大学および短期大学部チャペルの讃美指導 西南女学院中学・高等学校讃美歌コンクール審査員および講評（2018年6月4日） 福祉学科子ども家庭福祉コース・リカレント講師（2018年7月14日） 大学クリスマス礼拝の讃美指揮、聖歌隊指導、独唱（2018年12月15日）